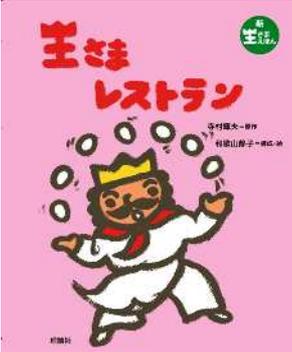


	子ども読書の日記念の催し ～絵本が持つ力を伝えたい～ 絵本作家、和歌山静子さん講演会「絵本は一生のともだち」を開催	事前のお知らせ
	と き 4月25日(土) 午後2時～午後3時45分 (午後1時40分開場)	と ころ 光が丘図書館 視聴覚室 (練馬区光が丘4-1-5)
<p>こどもの読書週間(4月23日～5月12日)、子ども読書の日(5月12日)にあわせて、光が丘図書館で講演会を開催します。講師は絵本作家の和歌山静子さん。和歌山さんは「王さま」シリーズの作家、寺村輝夫さんの作品のイラストを手がけたほか、「てんてんてん」「おかあさんどこ？」などの自作絵本を創り出している人気作家です。</p> <p>講演会では、絵本作家になったきっかけや寺村輝夫さんとの出会いから二人で作品を手がけた際のエピソード話に加えて、読み聞かせの披露も。講演会終了後は、和歌山さんの本を持参した方を対象としたサイン会も行います。講演を控えて和歌山さんは、「子どもの頃に読み聞かせてもらったり自分で読んだりして大好きだった絵本は、大人になっても心の支えになる。絵本が持つ力についてみなさんに伝えたい」と思いを話してくれました。</p> <p>【入場無料・定員 100名・申込みは電話で光が丘図書館(5383-6500)へ】</p>		 <p>「王さまレストラン」 寺村輝夫：原作 和歌山静子：構成・絵理論社</p>

【練馬区立図書館各館の催し】

区立図書館各館では、こどもの読書週間、子ども読書の日にあわせ、紙芝居の野外上演や人形劇・パネルシアターなど、魅力ある行事を多数開催しています。(ポスター参照)

【練馬区立図書館でのこどもの読書に関する取り組み】

練馬区立図書館では、子どもたちが自ら進んで読書に親しむことができるよう、家庭、地域社会および学校のさまざまな場面で関係団体と連携しながらこどもの読書活動の推進を図っています。主な事業は以下のとおりです。

ブックスタート事業...絵本を通して保護者と乳児が触れ合う機会を持てるよう、4か月健診を受診した赤ちゃんを対象に、絵本を配布するだけでなく、わらべうたや手あそびを実施しています。

本の探検ラリー...多様な分野の本に触れ、読書の楽しさを体験できるクイズ形式を取り入れた事業として、幼児や小中学生を対象に、小中学校や図書館で開催しています。

小中学校における読書活動の推進...各教科や調べ学習に対応できるように、図書館資料の団体貸出の充実を図っています。また、読み聞かせやテーマに沿って図書を紹介するブックトークを実施しています。

【講師紹介】

和歌山静子(わかやま しずこ)氏(経歴・作品等)

1940年京都府生まれ。武蔵野美術大学卒業。力強く大胆な絵を寺村輝夫氏に見出され、20代後半から子どもの本の仕事を始める。「あいうえおうさま」(絵本にっぽん賞受賞)「おおきなちいさいぞう」(講談社出版文化賞受賞)をはじめ、「王さま」シリーズ、「オムくんトムくん」シリーズなど寺村氏と手がけた作品が多い。「てんてんてん」「ひまわり」「ぼくのはなし」「おかあさんどこ？」などの自作絵本も多数製作している。

【和歌山静子さん絵本コーナーの設置】

講演会開催にあわせて、4月25日、26日に光が丘図書館2階に「和歌山静子絵本コーナー」を設け、和歌山さんの著作およそ170冊の展示・貸出を行います。

【問い合わせ】 光が丘図書館 子供事業統括係 電話 03-5383-6502